

デジタルドリル「ドリルパーク」

今日は、小浜小学校で積極的に活用している学習アプリ「ドリルパーク」について紹介します。「ドリルパーク」は、宝塚市が導入しているデジタルドリル教材で、「国語・算数・理科・社会・外国語」の学習ができます。本校では、毎週水曜日と金曜日に、このアプリを活用して宿題を出しています。

このドリルの大きな特徴は、解けば解くほど AI が子どものこれまでの学習履歴を分析し、一人ひとりの苦手な分野を特定してくれる点です。そのため、子どもたちは自分の苦手なところを効率よく学ぶことができ、学力の向上につながります。

また、今年度から「テストパーク」というデジタルテストも本格的に導入します。「ドリルパーク」で日ごろの学習を行い、「テストパーク」で学習の定着度を確認するよう、それぞれの目的に応じて活用していきます。

小浜小学校では、これからも ICT 機器を積極的に取り入れながら、一人ひとりに合った学びの実現を目指していきます。



今週16日(水)より、このドリルパークを活用して課題を配信する予定です。家庭でも児童への声掛けをよろしくお願いいたします。(1年生はタブレットへの指導終了後実施予定です。)